

広報平戸

夢あふれる 未来のまち 平戸

- Hirado City Public Relations -
広報ひらど

11

November 2026
No.254



Hirado city Public Relations
2026.11 No.254
広報ひらど 令和8年11月号

UD FONT
by MORISAWA



古紙配合の再生紙を使用しています。

【編集・発行】平戸市人事課 〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
TEL/0950-22-9102 FAX/0950-22-2419
URL <https://www.city.hirado.nagasaki.jp/> E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
印刷/有明会社ケンボクプリント

11月のイベントカレンダー

11月の各種イベントや行政情報などをカレンダーで紹介します。

日曜 (SUN)	月曜 (MON)	火曜 (TUE)	水曜 (WED)	木曜 (THU)	金曜 (FRI)	土曜 (SAT)
1 ●世界遺産イルミネーション(かたりな周辺) (～11月30日) 18:00～21:00 ●シラヴフェスタ2026(鉾浦漁港) 9:00～15:00 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～	2 ●市営住宅申込期間(都市計画課窓口) (～11日) ●脳トレ教室(永田記念図書館) 10:00～	3 文化の日 ●平戸市美術展覧会表彰式(平戸文化センター) 10:00～11:30 ●平戸文化まつり(平戸文化センター) 13:00～16:00 ●北松北部クリーンセンター受入日(9:00～12:00、13:00～16:00) 休 永田記念図書館	4	5 ●市民課延長窓口(平戸市役所 1階③番窓口) 17:15～19:00	6	7 ●ひらどエコフェスタ(平戸文化センター) 10:00～15:00 ●秋のおたのしみ会(ふれあいセンター) 10:00～ ●よんてかいて本あそび(未来創造館ホール) 10:30～ ●ひらどナイトフィーバー(オランダ公園) 17:00～21:00
8 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～ ●大島村ふるさとまつり(大島村公民館前広場) 10:00～ ●ふれ合い交流会(田助小学校グラウンド) 9:00～12:40	9	10 ●年金相談(市役所本庁3階会議室) 10:00～15:00 ●市民総合相談生月地区(生月町中央公民館) 13:00～16:00 休 永田記念図書館	11 ●創業相談会(平戸市役所 3階会議室) 10:00～16:00 ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 10:30～	12 ●市民課延長窓口(平戸市役所 1階③番窓口) 17:15～19:00 ●認知症のひとと家族のつどい(未来創造館) 13:30～15:00	13 ●ハローワークin平戸市(平戸文化センター) 9:30～12:00 ●若者応援相談会in平戸(平戸文化センター) 11:00～16:00	14 ●みんなdeシネマ(未来創造館ホール) 14:00～ ●おはなし会(永田記念図書館) 10:30～ ●空き家対策セミナー(多目的研修センター) 13:30～16:00 ●がん患者会アネモネカフェ(未来創造館) 13:00～15:00
15 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～ ●駅サポたびら平戸口(たびら平戸口駅) 8:00～9:00	16 ●障害者就業生活支援相談会(未来創造館) 13:00～15:00	17 ●年金相談(生月支所) 10:30～15:00 ●市民総合相談中部地区(ふれあいセンター) 13:00～16:00 休 永田記念図書館	18	19 ●市民課延長窓口(平戸市役所 1階③番窓口) 17:15～19:00	20 ●よろず相談会(平戸商工会議所) 9:30～17:00 ●市民総合相談大島地区(大島村公民館) 13:00～16:00	21 ●おはなし会(永田記念図書館) 10:30～ ●大川原地区歴史探訪&クリーンウォーク(大川原地区) 8:30～13:00 ●歩きながらごみ拾おうかい(道の駅たびら) 8:30～
22 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～ ●ひらど軽トラ市(木引田町・宮の町商店街) 9:00～ ●いきつき勇魚まつり(生月支所前広場) 9:00～15:00	23 勤労感謝の日 ●北松北部クリーンセンター受入日(9:00～12:00、13:00～16:00)	24 休 永田記念図書館	25 ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 10:30～	26 ●市民課延長窓口(平戸市役所 1階③番窓口) 17:15～19:00 ●みんなdeシネマ(未来創造館ホール) 14:00～	27 ●ハローワークin平戸市(平戸文化センター) 9:30～12:00	28 ●おはなし会(永田記念図書館) 10:30～ ●ライブラリーコンサート(平戸図書館) 19:00～ ●空き家対策セミナー(生月中央公民館) 13:30～16:00 ●安満岳西禅寺跡清掃活動(安満岳西禅寺跡) 8:30～15:00
29 ●休日のマイナンバーカード窓口(平戸市役所) 8:30～17:00 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～ ●案山子コンテスト(平戸市民公園) 9:30～12:00 休 永田記念図書館	30	平戸ナイトミュージアム ○期 間 11月1日(日)～令和9年1月11日(月・祝) ○時 間 17:00～21:00 ○と ころ 平戸城・道の駅生月大橋など 点灯式 ○と き 11月1日(日) 16:30～ ○と ころ 道の駅生月大橋 平戸大橋架橋50周年記念 ブレイバント花火大会 ○と き 11月28日(土) 16:00～ ○花火打上 19:15～ ○と ころ 平戸港交流広場				

広報ひらど読者アンケートにご協力ください。



▲アンケートはコチラ

編集後記
 今月の表紙はツデーウォークの写真でした。私は、車で移動しながらの取材でしたが、2日間とも、歩こーで！の歩数は1万歩を超えていました。
 来月は職場対抗歩数競争大会も行われますので、ぜひ職場の皆さんで参加ください。
 交通安全総点検の取材に行きました。普段何気なく通る道も、実際に歩くと気付かなかった危険があり、参加された関係者から、さまざまな視点で意見が出たことも印象的でした。
 身近な道でも気付かない危険があるかもしれないので、注意しましょう。
 (真) (洋)

秋の平戸を歩く爽快の2日間



平戸の新星

第50回

何事も全力で挑戦 仲間を引っ張る笑顔のリーダー

大島中学校の体育館に、元気な笑い声と軽快な音楽が響きます。全校生徒でリズムダンスに取り組む同校は、毎年「全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール」などに挑戦し、2年連続で文部科学大臣賞を受賞している強豪校です。

今回は、次の大会に向けて日々練習に励む、3年生の青柳羅愛さんをご紹介します。

さらに、青柳さんはダンスの他にも、輝かしい実績の持ち主です。平戸市中総体陸上競技の800メートルでは、1年生から3年生まで3年連続で優勝。昨年の平戸市駅伝競技では、最終区で2人をかわし、長崎県大会へ出場し、テニスでも平戸市代表に選ばれるなど、さまざまなスポーツに全力で打ち込んでいます。生徒会長として学校を引っ張りながら、目標に向けて何事にも前向きに挑戦する彼女の、今後のさらなる飛躍が楽しみです。

『前向きな姿勢を、応援しているよ!』

何事にも、恐れずにチャレンジしていく姿勢は本当に素敵です。

これから先、どんなことがあっても、その前向きな気持ちを大切に。

父 青柳 一美さん



大島中学校
3年
あおやぎ 青柳 羅愛さん
(大島村)

音楽を聴くのも歌うのも大好き! 将来の夢は、患者さんに寄り添える素敵な看護師になることです。

秋の平戸を歩く爽快の2日間



10月10日・11日の2日間、「第20回ひらどツデーウォーク大会2026」が開催されました。

10日の生月コースと、11日の平戸・田平コースに、平戸市内外から延べ1,515人が参加しました。

参加者は、4キロメートルから26キロメートルまでの全6コースとエコトレッキング2コースに挑戦。平戸の美しい景色を楽しみながら、完歩を目指して歩きました。

20回の節目を迎える今大会では、クイズラリーやゲームコーナーなどの子ども向けのイベントも行われ、たくさん子どもたちで賑わいました。

最も遠い岩手県から参加した安原美通さんには、「遠来賞」として平戸市の特産品がプレゼントされました。

※1_平戸文化センターのスタート／2_大バエ灯台／3_川内峠

人口の動き

()は、前月との比較
令和8年10月1日現在

■総人口	26,620人(-44人)	■平戸地区	15,220人(-15人)
■男 性	12,770人(-15人)	北部地区	9,182人(-11人)
■女 性	13,850人(-29人)	中部地区	2,871人(+3人)
■世帯数	13,372戸(+1戸)	南部地区	3,167人(-7人)
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123		■生月地区	4,236人(-2人)
		■田平地区	6,367人(-25人)
		■大島地区	797人(-2人)

交通事故件数

令和8年9月末現在

■件 数	20件(27件)
■死 者	0人(0人)
■負傷者	28人(39人)

※()内は昨年同期

問 総務課危機管理班 ☎22-9101

火災救急件数

令和8年9月末現在

■火災	22件(16件)
■救急	1,290件(1,348件)

※()内は昨年同期

問 消防本部予防課 ☎22-3167

P 2	目次・秋の平戸を歩く爽快の2日間・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	平戸の新星
P 4～5	特集 明日はもっと自由に。
P 6～7	特集 暮らしを支える水道事業
P 8	生活環境班コラム・国際交流員の日記
P 9	平戸大橋架橋50周年記念プレイベント・地域おこし協力隊活動報告
P 10	そうだ図書館へ行こう
P 11	まち協トピックス・平戸学講座
P 12	-地域でいきいき-通いの場・オレンジカフェ日程表
P 13	健康づくり応援コーナー
P 14～18	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 19	大地のめぐみ
P 20～21	まちのできごと
P 22	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 23	ハッピーバースデー
P 24	カレンダー

明日はもっと自由に。

-気づいて、動いて、安心できる社会へ-

企画課地域振興班 ☎22-9105



誰もが自分らしく生きられる社会のために

身の回りにある「男性だから」「女性だから」という無意識の思い込みや、相手の気持ちを考えない言葉・行動が、知らず知らずのうちに誰かを傷つけているかもしれません。女性に対する暴力は、身体的なものだけでなく、言葉の暴力や無視、経済的な支配、望まない性的な行為など、日常のさまざまな形に潜んでいます。

「自分には関係ない」と思わず、日々の人との関わり方や意識を見つめ直すことが大切です。

毎年、11月12～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」です。

この運動は、女性に対する暴力の根絶を目指すとともに、お互いを尊重し合う大切さを考え、暴力のない社会をつくるための意識を高めることを目的としています。

一人ひとりの小さな行動や願いが、暴力のない社会をつくれます。

私たちにできること

周囲の誰かの小さなサインに気づくこと、そして気づいたときに勇気を出して声をかけてみることも大切な支援の第一歩です。

Interview



平戸市男女共同参画推進協議会委員

エアフォルク

代表 やまぐち 山口 せいぎ 正義 さん
(辻町)

身近なところから考える 互いを尊重し合う社会を目指して

女性が多く働いている衣料製造業に携わる中で、誰もが自分らしく働き、互いを尊重し合える環境づくりの大切さを感じていました。

今回、平戸市男女共同参画推進協議会委員への就任をきっかけに、性別にとらわれず、一人ひとりの個性や能力を生かすことについて、改めて考えるようになりました。

例えば、機械のメンテナンスは男性という無意識のイメージがありました。でも、女性の中にも機械を扱うことが好きな人がいる。性別ではなく、その人自身を見て、適材適所を考えることが大切だと学びました。人材に性別の枠を設けてしまうことは、雇用の機会や人材活用の可能



▲職場で打ち合わせをする山口さん

性を狭めてしまいます。大切なのは、男女で分けることなく、一人ひとりの力や個性に目を向けることです。また、仕事と家庭を両立している従業員それぞれの家庭状況に応じて、柔軟な制度設計をしていきたいと思っています。個人を尊重することで、日ごろから従業員や家族に対しても、感謝の

気持ちを忘れず、前向きな言葉を選んで使うようになります。

相手のことを思った行動でも、言葉が足りなければ、気持ちが伝わらないことがあります。反対に、感謝やねぎらいの言葉を添えることで、相手の頑張りや存在を認めることにつながります。

暴力をなくすことを考えるとき、何か特別な行動を始めるだけではなく、まずは身近な人との関わり方を見つめ直すことも大切です。

日ごろどんな言葉をかけているのか、相手の気持ちを尊重できているのか、そんな小さな気づきが、互いを大切にする関係づくりにつながっていきます。

男女の違いにとらわれず、一人ひとりが自分らしく働き、暮らせる環境について、会社単位でも考えていきたいです。

行政と民間が一緒になって取り組むことで、働く人を支え、人材の確保や人口流出を防ぐことにもつながると思います。自分の子どもや孫が、平戸をふるさとして誇りに思える地域を残したい。ふるさとを残すために、まだまだ未熟ですが、平戸市のために、自分ができることから始めていきたいと思います。

平戸城・幸橋を紫色にライトアップ

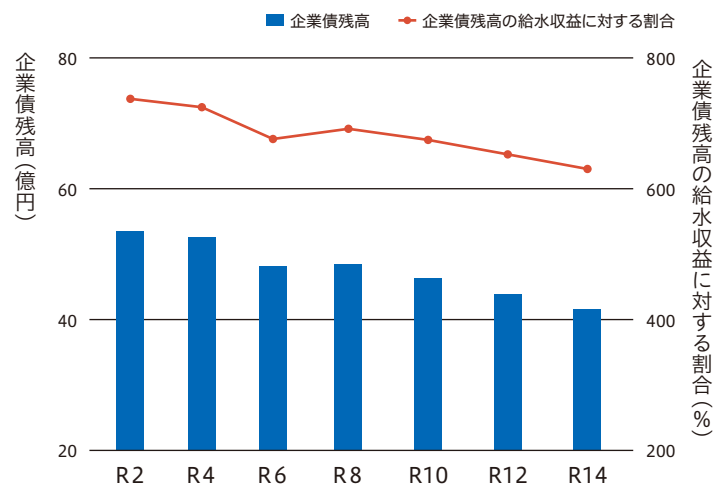
11月12～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、全国各地の建物などが紫色にライトアップ。「パープルライトアップ」には、女性に対するあらゆる暴力をなくし、誰もが安心して暮らせる社会を願う思いが込められており、平戸市でも、平戸城と幸橋がライトアップされます。

また、紫色のリボンを身につけたり、リボンを結んだりする「パープルリボン」も、暴力のない社会を目指す意思を表す取り組みです。



平戸市水道事業の経営状況-企業債-

企業債残高などの推移と予測



これまで、水道管や施設整備の主な財源として企業債を借り入れてきたため、令和6年度末における企業債残高は約48億円で、同規模団体（約20億円）と比較し、かなり多い状況となっています。

企業債の一定額の借入は、将来負担の平準化の観点から必要なものですが、今後の給水人口の減少などを想定した場合、過度な借入ではなく経営規模（償還能力）に応じた借入が求められます。

今後、企業債利率は上昇傾向ですので、企業債に対する依存度の低減と借入方法の見直しを進めながら、利息および企業債残高の抑制を図る予定としています。



未来へつなぐ安全安心な水道水

水道は皆さんの生活や社会経済活動になくてはならないライフラインの一つです。多発する地震や台風災害があるたびに、水道の安定性と管路などの耐震化が求められています。

また、年々先細りする水需要の一方で、日々老朽化する施設・設備そして漏水管路の補修など限られた人員と予算の中で、やりくりを行ってきましたが、水道事業会計の収支のバランスが保たれない状況となっています。

引き続き、水道ビジョン2026に掲げた施策を展開しつつ、経営効率化の取り組みを進め、それでもなお企業努力で賄いきれない部分については、使用者負担の原則に基づき、現在、水道料金の値上げを検討しているところですので、ご理解とご協力をお願いいたします。



▲下亀浄水場を見学する田平東小学校の皆さん（毎年、多くの小学生が水道水ができるまでの過程を現場で学んでいます）

水道週間作品コンクール

全国の水道事業体で構成する日本水道協会では、水の大切さや水道への理解を深めてもらうことを目的に、毎年、「水道週間作品コンクール」を行っています。

平戸市水道局でも、日本水道協会の趣旨に賛同し、平戸市内の小学校の児童の皆さんから、習字・図画・標語を募集しており、毎年1,000点を超える応募があります。平戸市内で入賞した作品は、全国の作品展へ提出しており、令和3年度から5年連続で全国入選を果たしています。

右の図画は、令和7年度に第67回水道週間懸賞募集図画の部で入選した大島小学校4年生（当時）の濱岡嵩翔（はまおかしゅうと）さんの作品です。



平戸市水道事業の経営状況-収支と資金-

水道事業（上水道）は、地方公営企業法の適用を受けるため、独立採算を原則とし、市民の皆さんなどからの水道料金収入を主な財源として運営しています。

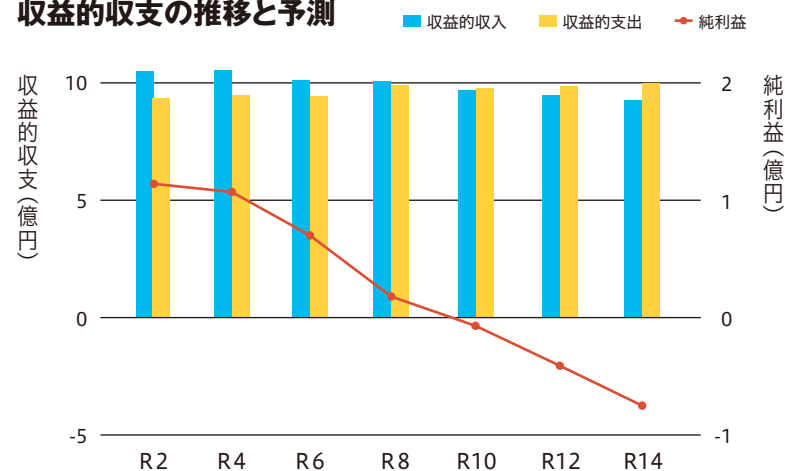
令和7年度までは、水道水をつくり・届け・販売するための収益的収支は、なんとか黒字でしたが、令和10年度から赤字に転じる見込みです。

また、水道管や施設などを整備するための資本的収支は以前から赤字となっており、これまでの蓄え（内部留保資金）で賄っていますが、その資金残高も令和14年度で枯渇し、施設整備や運転資金に影響が生じる見込みとなっています。

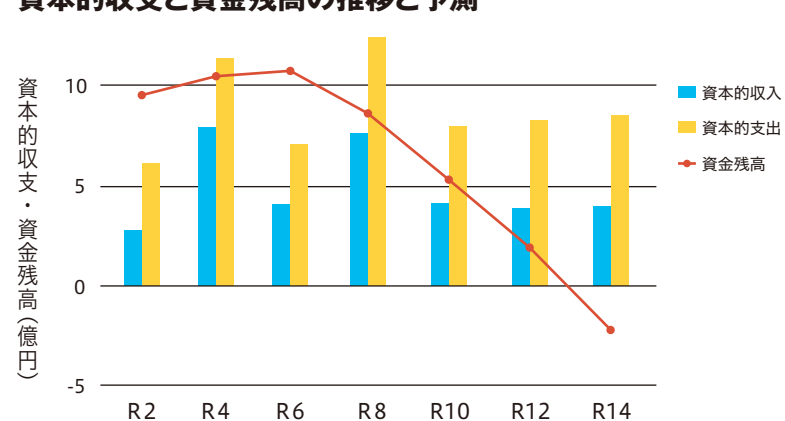
これは、給水人口の減少による水道料金収入の減少、人件費や物価高騰に伴うコスト増、老朽化した施設の更新費用の増加などが主な要因であり、経営状況は一段と厳しさを増しています。

今後も水道事業を安定的に継続するためには一定の資金が必要で、その額を1年間の給水収益の約半額と見積もっており、その財源確保も課題となっています。

収益的収支の推移と予測



資本的収支と資金残高の推移と予測



リチウムイオン電池の捨て方

小型家電製品（携帯電話やコードレスタイプの掃除機・電気シェーバーなど）やモバイルバッテリーには、リチウムイオン電池が使われています。

リチウムイオン電池は、強い力が加わると発火の恐れがあり大変危険です。

ごみとして出す際は、収集・運搬・処理が安全に行われるよう、次の点にご協力をお願いします。

絶縁処理

電極端子部が露出している場合は、ショートを防ぐためにテープ類で端子部をしっかりと覆い、絶縁してください。
小型家電製品などで電池部分を分離できない場合

無理に分けようとせずに、

そのままの状態でごみに出してください。

分別と出し方

リチウムイオン電池は「危険物」のごみです。

ごみ袋に入れる際は、小袋に入れるなど他の危険物と中身を分けてごみステーションに出してください。

また、安全に回収するために、市民課生活環境班の窓口でも回収を行っておりますので、ご利用ください。



▶端子部の絶縁

問 市民課生活環境班 ☎22-9121

1977年に開通した
平戸大橋は2027年で
50周年を迎えます。
「つないだ50年、つなぐ未来」を
記念し、花火大会を実施します。

日時/ **11/28** 令和8年 **土** 16:00~
会場/ **平戸港交流広場**

ステージイベントや、**16:00~ ステージイベント**
飲食ブースなどで **19:00~ 開会セレモニー**
花火大会を **19:15~ 花火打ち上げ**
盛り上げます。

平戸大橋の長さにちなんで665発の花火を打ち上げます。

臨時 平戸文化センター・猶興館高校
駐車場 亀岡グラウンド駐車場

■主 催 平戸市 ■お問合せ 観光課 ☎22-9140
【受付時間：8:30~17:15(土・日・祝日を除く)】

平戸大橋架橋50周年記念 — プレイベント — 花火大会

地域おこし協力隊活動報告 vol.20

暑さと戦った夏、そして実り多き秋へ

にしかわ ゆうき
西川 有記 隊員

酷暑を乗り越え、収穫の喜びを感じています

今年は本当に暑い夏でした。手探りでスタートした夏野菜栽培は連日の日照りで残念ながら枯らせてしまった作物もありましたが、キュウリやオクラ、とうもろこし、スイカなど収穫することができました。

晴れた日には秋野菜の種まきを

夏が終われば今度は秋野菜の種まきです。大根はさまざまな品種の種を揃えて植えてみましたが、気づけば大量になってしまい、収穫が楽しみな一方、大変な作業になるのではと戦々恐々です。

ほかにも根菜類や葉物、豆類なども定植しています。色々な秋野菜が時期になればきっと多くの実をつけることでしょう。収穫の際には、ぜひ皆さんのお力をお借りしながら掘り起こしたいと考えていますので、ご協力いただけると嬉しいです。

平戸市ホームページに活動報告を随時掲載します。ぜひご覧ください。▶



問 企画課移住・定住政策班 ☎22-9105



▲秋晴れの下での種まき



▲冬の鍋の必需品、葉物野菜の苗植え



▲顔より大きい巨大スイカ



▲品評会に出されたスイカ

我在平戸

vol.22

チークア
モニー
ジョンスアオ
Y Y D S
吃瓜、摸魚、种草、

10月から、今年度の北部公民館中国語・文化講座を開催しました。

講座では、今の中国のネットで行っている面白い言葉も紹介します。次の言葉は、どんな意味でしょうか？漢字から想像してみてください。

「吃瓜」は直訳すると「スイカを食べる」という意味です。ネットのニュースやうわさを、当事者ではない立場から眺めるという意味で使われます。

「何があつたの？」と続きを見守る人は「吃瓜群众」と呼ばれます。

「摸魚」は直訳すると「魚を触る」という意味です。仕事中に、こっそり一息つくという意味で使われ、勤務中少しスマホを見るのも「摸魚」です。



国際交流員
張 芸
(チョウ・ゲイ)
(中国出身)

「种草」は直訳すると「草を植える」という意味で、SNSで見た商品や店を「欲しい」「行きたい」と思うこととして使われます。心に「欲しい気持ち」が芽生えるイメージです。「Y Y D S」は「永 遠 的 神」のピンイン(中国語の発音記号)の頭文字で「最高」「神」という意味です。例えば、「大谷翔平、Y Y D S!」

平戸の皆さんに身近な例を考えましたが、皆さんならどのように使いますか？SNSで教えてください。中国講座で紹介します！



▶インスタグラムは

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143



まち協トピックス イベント情報などをピックアップ

11月のまち協の取り組みにご注目ください！

☎ 企画課地域振興班 ☎22-9105

◆大川原地区歴史探訪&グリーンウォーク



と き 11月21日(土)午前8時30分～

ところ 大川原地区

申込期限 11月13日(金)

大川原地区の史跡を巡りながらごみ拾いを行うイベントです。参加料500円。昼食付。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

紐差小学校区まちづくり運営協議会 ☎29-9025

◆安満岳西禅寺跡清掃活動



と き 11月28日(土)午前8時30分～

ところ 安満岳西禅寺跡

申込期限 11月20日(金)正午

カスミサンショウウオの生息地である安満岳西禅寺跡の清掃活動を実施します。昼食付。軍手、スコップなどをご持参ください。

中野地区まちづくり運営協議会 ☎22-7445

◆歩きながらごみ拾おうかい



と き 11月21日(土)午前8時30分～

ところ 道の駅たびら周辺

歩きながらごみ拾いを行うウォークイベントです。

事前申し込みは不要です。当日、どなたでも参加できますので、歩きやすい服装でお越しください。

田平まちづくり協議会 ☎29-9008

※掲載しているイベントの開催については、変更となる場合があります。



平戸市の自然や文化、歴史的遺産の魅力を紹介

平戸学講座 vol.23

幻想的に彩られる春日の棚田

1549年、フランシスコ＝ザビエルが鹿児島に上陸し、日本にはじめてキリスト教が伝わりました。その翌年には、平戸にも、ザビエルがやってきて、キリスト教が伝わりました。

当時、平戸を治めていた松浦隆信公の家臣だった籠手田安経と一部勘解由がキリスト教に入信しました。彼らが治めた地域には、キリスト教が深く根付き、住人たちは、その後の江戸時代の厳しい禁教政策のもとでは潜伏キリシタンとして、明治時代以降はかくれキリシタンとして、その祈りを守り伝えてきました。

2018年7月に登録された世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産「平戸の聖地と集落(春日集落と安満岳)」。

ていた地域にあたります。春日の人たちがキリスト教に改宗した当時、丸尾山には大きな十字架が建てられていたと言われています。

毎年11月には、かくれキリシタンの祈りを守った春日の人たちが耕し伝えてきた棚田に、イルミネーションの灯がとまります。



☎ 文化交流課文化遺産班 ☎22-9143

そうだ

図書館へ行こう

本は、市内の図書館・図書室どこでも貸出・返却できます。

おすすめの
新刊

『宮崎駿の詩学』

著／赤坂憲雄
出版社／集英社

『風の谷のナウシカ』『もののけ姫』など宮崎駿作品は、どのような視点や構想のもとに生み出されたのでしょうか。大地や水、火、風、そして天空といった、世界を構成する「五元素」から宮崎駿の世界観を丁寧に読み解いています。博識な民族学者の視点による宮崎駿論をお楽しみください。



『天空遊園地まぼろし 時を結ぶ花々』

著／浜口倫太郎
出版社／ポプラ社

あなたには、今はもう会えない、大切な人がいますか？真夜中に死者に会える「天空遊園地まぼろし」の続巻です。幻の遊園地で、二度と会えない大切な人との再会したとき、人は何を思い、どう行動するのでしょうか。切なくも心温まる4つの物語を、ぜひハンカチを用意してお読みください。



『小学生のお料理ブック ぜ〜んぶひとりできちやう』

著／新谷友里恵
出版社／家の光協会

大きな写真とアイコンで、子どもたちがひとりでも作れるように解説した子ども向け料理本です。今年「料理レシピ本大賞 in Japan こどもの本賞(第13回)」受賞。



『きみがきみであるために 不自由の壁をぶち壊せ！』

著／養老孟司
ナビゲーター／崎野隆一郎
出版社／光文社

養老孟司先生が10代の子どもたちが感じている「不自由の壁」のぶち壊し方を教えてください。55の問答には自分軸で生きるヒントが満載！中高生におすすめの一冊です。



『きみのいすはなかった』

文／ダニエル・ギル
絵／スーザン・ギャル
訳／かわのたろう
出版社／岩崎書店

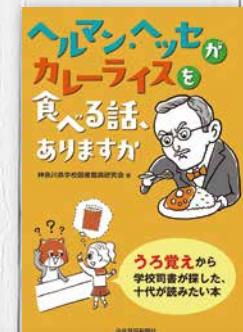
親友と友だちの誕生会に向かったばかりは、目の前で行われた親友への差別に衝撃を受ける。その経験は、教師になったばかりの信念へ繋がって…。実話をもとにした人権を考える絵本。



『ヘルマン・ヘッセが カレーライスを食べる話、ありますか？』

著／神奈川県学校図書館員研究会
出版社／少年写真新聞社

「どうしてそうなった？」という生徒のうろ覚えから、学校司書が正しいタイトルを探し当てた事例を紹介。高校生のゆかいなエピソードにほっこりします。



図書館のイベント情報

会 場	主 な イ ベ ント	開 催 時 間
平戸図書館	おはなし会 (おはなしのへや)	毎週日曜 午後2時～
	赤ちゃんおはなし会 (おはなしのへや)	11日(水)・25日(水) 午前10時30分～
	『みんなdeシネマ』(未来創造館ホール)『ラストマイル』(日本：128分)	14日(土)・26日(木) 午後2時～
	『みんなdeシネマスペシャル』(未来創造館ホール)『正体』(日本：120分)	7日(土) 午後2時～
	ライブラリーコンサート(平戸図書館) ■今月の出演は、「琴樹会」の予定です。大正琴の演奏を、どうぞお楽しみに！	28日(土) 午後7時～
永田記念図書館	秋のおたのしみ会(ふれあいセンターゆめホール)	7日(土) 午前10時～
	おはなし会(永田記念図書館)	毎週土曜 午前10時30分～
	健康脳トレ教室(永田記念図書館)	2日(月) 午前10時～

今月の休館日 永田記念図書館：11月3日(火・祝)・10日(火)・17日(火)・24日(火)・29日(日)

各図書館・図書室連絡先

平戸図書館 ☎22-4017
永田記念図書館 ☎22-9182
南部公民館図書室 ☎22-9191
生月図書室 ☎22-9202
田平町中央公民館図書室 ☎22-9211
大島村公民館図書室 ☎55-2511

図書館ホームページ

<http://www.hirado-lib.jp>
スマートフォンなどから二次元コードを読み込んで簡単にアクセスできます。



健康づくり応援コーナー



「献血」は命をつなぐボランティア

健康ほけん課健康づくり班 ☎22-9125

あなたの献血で、救える命があります。温かいご支援とご協力をお願いします。

と き	ところ	受付時間
11月7日(土)	たびら活性化施設	午後2時30分～午後4時
11月25日(水)	平戸市役所	午前9時30分～午後1時 午後2時15分～午後4時



今月の 特ダネ

「児童虐待かも」と思ったら迷わず電話！～11月は「秋のこどもまんなか月間」～

健康ほけん課子育て支援班 ☎22-9137

令和6年度の児童虐待での死亡事例は全国で65件です。単純計算すると、1カ月に5人以上の子どもが命を落としていることになります。児童虐待は社会全体で関わり、解決すべき問題です。

児童虐待とは

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、首を絞める、溺れさせるなど
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィティの被写体にするなど
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔な環境の中で生活させる、車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど
心理的虐待	言葉での脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に暴力をふるう(面前DV)など

児童虐待かも

- 子どものサイン** ▶いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声が聞こえる ▶不自然な傷や打撲の跡がある ▶衣類や体がいつも汚れている ▶夜遅くまで1人で遊んでいる
- 保護者のサイン** ▶小さい子どもを家に置いたまま外出している ▶子どもの養育に関して拒否的、無関心である ▶子どものけがについて不自然な説明をする

児童虐待の相談窓口

「児童虐待かも」と思ったら、以下の相談窓口に電話しましょう。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。

○**児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189** (※通話料無料)

○**こども未来課子育て支援班 ☎22-9137**

※通告や相談した人の情報や内容に関する秘密は守られます。

親子のための相談LINE

子育てや親子関係に悩んだとき、18歳未満の子どもや保護者が匿名で相談できます。

- 相談方法** LINE公式アカウント「親子のための相談LINE」を右の二次元コードから友だち追加し、トーク画面の案内に沿って入力してください。



ー地域でいきいきー通いの場 VOL.112

平戸市内各地域で、週に1回以上、「平戸よかよか体操」や趣味活動を行う住民主体の通いの場を紹介します。

健康ほけん課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-9133

「仲間と笑って、元気を重ねて」

令和8年5月に活動を始めた、「にこにこ平戸口」。仲間と会って話す時間を楽しみながら、体力の変化も感じ、意欲的に活動を続けています。

にこにこ平戸口 代表/白石 芳久 さん

活動日/毎週火曜日 午前10時～

活動場所/平戸口公民館

開催地区/平戸口地区

特徴/体操を通じて交流し、協力して活動しています。また、冗談も飛び交う、和気あいあいとしたサロン活動は大切な時間になっています。



「平戸よかよか体操」CD・DVDを無償貸し出し中です！また、平戸市ホームページでも動画を公開しています！

11月のオレンジカフェ日程表

※参加料がかかる場合があります。

平戸市内各地域でオレンジカフェを開設しています。内容は、脳トレ、認知症予防講話、情報交換、茶話会、専門職相談など、事業所ごとに異なります。参加する際は、下表の連絡先に事前にご連絡ください。

名 称	と き	ところ	連絡先
認知症予防カフェ「とかじん」	11月29日(日) 10:00～12:00	デイサービスセンターとかじん(岩の上町)	デイサービスセンターとかじん(☎23-3388)
介護予防カフェ「毎快Deカフェ」	11月7日(土) 9:00～11:00	木引田介護スクエア内(木引田町)	リハビリ特化型通所介護毎快(☎22-7154)
介護予防カフェ「よろうで喫茶」	11月17日(火) 10:15～12:00	平戸市社会福祉センター(岩の上町)	平戸市社会福祉協議会(☎22-2180)
介護予防カフェ「えつなん」	11月8日(日) 10:00～11:30	平戸荘デイサービスセンター(紐差町)	代表 濱田(☎090-3850-8153)
介護予防カフェ「なんぶカフェ」	11月26日(木) 10:00～12:00	多目的研修センター(辻町)	平戸市社会福祉協議会(☎22-2180)
認カフェ「いなほ」	11月26日(木) 13:30～15:00	和く話く交流館(生月町)	いなほグループ(☎53-3012)
介護予防カフェ「ゆ〜らり」	11月18日(水) 10:30～12:00	生月高齢者生活福祉センター(生月町)	平戸市社会福祉協議会生月支所(☎53-2615)
介護予防カフェ「ふれあいカフェ」	11月11日(水) 14:00～16:00	大島高齢者生活福祉センター(大島村)	平戸市社会福祉協議会大島支所(☎55-2100)
介護予防カフェ「ニコニコ」	11月5日(木) 13:30～15:00	平戸市福祉保健センター(田平町)	平戸市社会福祉協議会田平支所(☎57-2223)

要チェック！ 普段の生活に欠かせない情報

今月の各種相談日・市税の納期限・休日当番医・休日のごみ受入日・休日のマイナンバーカード交付窓口・検診日程などは、二次元コードから平戸市ホームページをご確認ください。

詳細はこちら▼



書は、日本年金機構から発送されます。年末調整や確定申告などで、社会保険料控除を受けるために添付が必要になりますので、大切に保管してください。

○**発送時期** 次のとおり、順次発送します。
▼9月末までに保険料を納付した人 11月上旬
▼10月以降に今年はじめて保険料を納付した人 令和9年2月上旬

○**間 給付金専用ダイヤル**
(0570-054092)

生徒が実習で栽培した農産物や加工品の販売、作品などの展示を行います。

○**とき** 11月15日(日) 午前9時30分～正午
※10分前から入場可能

○**ところ** 北松農業高校農場グラウンドを午前8時30分から駐車場として開放します。

○**問 北松農業高校農業クラブ**
(0570-0511)

3人で協力して人命救助

消防本部総務課 ☎22-3167



7月に早崎海水浴場(生月町)で海水浴中に溺れた男性を救助した田平町の長崎屋圭吾さん、佐世保市の武藤蓮叶さん、西海市の山口繁祐さんへ、10月6日に消防本部で消防長から表彰状が贈られました。(武藤さん、山口さんは欠席)

初期消火で被害を最小限に

消防本部総務課 ☎22-3167



生月町で7月に発生した建物火災で、迅速かつ的確な初期消火活動を行い延焼を防いだ生月町の鳥山生磨さん(父)、廉真さん(子)へ、10月6日に平戸市消防署生月出張所で消防長から感謝状が贈られました。



見逃せない情報がココに

見落としがちだけど重要な「募集」「お知らせ」などの「情報」が満載
このページも見落とさないで、要チェック!

平戸市役所 ☎22-4111 生月支所 ☎22-9200 田平支所 ☎22-9210 大島支所 ☎55-2511
中部出張所 ☎22-9180 南部出張所 ☎22-9190 館浦出張所 ☎22-9204 度島連絡所 ☎22-9176

お知らせ

令和9年度アルベルゴ・デイフーゾタウン推進事業事業者事前相談

○**補助対象者** 平戸市アルベルゴ・デイフーゾタウン計画書に記載している平戸城下町エリア・田助地区エリアの空き家などを改修して事業に取り組む人

○**補助率・補助額(上限あり)**
事業費の2分の1以内

○**国補助金(観光庁)** 対象事業費の2分の1以内

○**平戸市補助金** 国の補助対象経費から国補助金を控除した額に2分の1を乗じて得た額

※国の補助金の採択を受け、平戸市の補助金審査会で採択を受けたものに限ります。

○**相談申込期限** 12月18日(金)午後5時

○**提出方法** 観光課に關係書類を直接持参または郵送・メールで提出(郵送の場合は期限必着)

年金生活者支援給付金

○**問 観光課観光振興班**
(022-9140)



老齢基礎年金受給者、障害基礎年金・遺族基礎年金受給者で、次の要件を全て満たしている人は、年金生活者支援給付金が年金に上乗せして支給されます。

○**老齢基礎年金受給者**
65歳以上

▼**世帯員全員が市民税非課税**

▼**年金収入額とその他所得の合計が、昭和31年4月2日以後生まれの人は92万6千5百円以下、昭和31年4月1日以前生まれの人は92万4千1百円以下**

○**障害基礎年金・遺族基礎年金受給者** 前年の所得額が4百91万8千円＋扶養

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書

親族の数×38万円以下
新たに年金生活者支援給付金の受給対象となる人には、日本年金機構からお知らせが發送されています。お知らせに同封のはがきに必要事項を記入し、提出してください。

令和9年1月4日までに請求書が日本年金機構に届かなかった場合、令和9年1月分までの給付金は受け取れません。

また、年金を初めて受給し始める人は、年金請求手続きと併せて年金事務所、健康ほけん課国保年金班または、各支所・出張所で請求手続きをしてください。

○**間 給付金専用ダイヤル**
(0570-054092)

国民年金保険料は、所得税・住民税の申告で、12月に納めた全額が、社会保険料控除の対象になります。令和8年分の控除証明

快適な生活環境のお手伝い

有限会社 鶴丸設備

営業種目

給排水設備工事

浄化槽設備工事

浄化槽維持管理

浄化槽清掃

どんな小さな事でもお気軽にご相談ください。

TEL.0950-23-3629 FAX.0950-23-3921

平戸市大久保町1732番地4



平戸銘菓
カスドース

全国発送承ります

平戸
銘菓
TSUTAYA

平戸市木引田町431 桜針の館
TEL 0950-23-8000 FAX 0950-23-8700
https://www.hirado-tsutaya.jp



平戸推薦

— ふるさとの味 —

ひらどロマン

平戸市森林組合

平戸市宝亀町91-1
TEL 0950-28-0300



お知らせ

令和8年度狩猟免許試験

令和8年度の狩猟免許試験が行われます。

○とき 令和9年1月24日(日)

○ところ 佐世保市労働福祉センター(佐世保市稲荷町2-28)

○試験科目 わな猟免許(わなが使用できる免許)、第一種銃猟免許(装薬銃および空気銃が使用できる免許)

○受付期間 11月2日(月)～27日(金)

○狩猟免許申請手数料

▼新規 5,200円
▼所持者(別種受験) 3,900円

○添付書類

▼狩猟免許申請書
▼手数料納付済申出書
▼銃砲などの所持許可証の写しまたは医師の診断書
▼写真(申請前6月以内)
▼住民票またはマイナナビ

ーカードの写し

▼切手を貼った返信用封筒

○試験申込先 長崎県県北振興局農林部農業企画課

☎0956-41-2033

また、狩猟免許試験の受験に当たっては、長崎県猟友会が開催する事前講習会の受講をおすすめします。

○事前講習会申込先 長崎県猟友会

☎0956-33-2880

○問 農業振興課農山村対策班

(☎22-9151)

親子にここクリスマス
トレインwithJR九州

JR九州の列車に乗ってクリスマス工作や新幹線キット作りなどを行います。

終点の新大村駅ではみんなでクリスマスツリーの飾り付けも行います。

○とき 12月5日(土) 午前10時30分～午後1時

○ところ 早岐駅集合(早岐駅・新大村駅間を運行)

※新大村駅解散

○対象者 長崎県内在住の未就学児(3～6歳)とその保護者

※各家庭未就学児は最大2人、保護者は最大1人まで参加可能

○定員 20組(応募者多数の場合抽選)

※当選者のみお知らせします。

○参加費 無料

○応募方法 長崎県ホームページの応募フォームからお申し込みください。

○問 長崎県子ども未来課

(☎095-895-2683)



ホームページはこちら▼

放置廃船の処分

使わなくなった船を港湾・漁港施設などに放置すると、港の利用の妨げとなるだけでなく、油漏れや廃船の流出による事故、ゴミの不法投棄の誘発や景観の悪化など、さまざまな問題が発生します。

目や見え方に関する相談会

見えない、見えにくいことで困っている様子の子どもや保護者、教育・療育に関わる皆さんを対象に、個別相談会を実施します。遊びや発達、生活や学習などの悩みについてご相談ください。

○とき 12月2日(水) ①午前10時～

○問 水産課総務管理班

(☎22-9153)



所有者・管理者は、船が動くうちに責任をもって適正に処分しましょう。
処分方法は、産業廃棄物業者や、FRP船リサイクルシステム登録販売店などにご相談ください。

○問 長崎県立盲学校

(☎095-882-0020)



▲申し込みはこちら

詳細はこちら▼

②午前11時30分～
③午後1時30分～
○ところ 佐々町健康相談センター

○予約申込期限 相談日の10日前

○申込方法 メールまたは電話でお申し込みください。

平戸文化センターからのお知らせ

映画「お終活3」上映会

○とき 11月30日(月)

▼午後1時30分～

▼午後6時30分～

○ところ 平戸文化センター

○料金

▼前売券 1,200円
▼当日券 1,400円
▼小中高校生 800円
※小中高校生は当日販売のみ

11月は犯罪被害者月間

犯罪被害にあった人は直接の被害だけでなく、心にダメージを抱えるなど、サポートを必要としています。平戸市と平戸警察署では、関係機関と連携し被害者の視点に立った支援活動を行っています。



詳細はこちら▼



犯罪被害者等支援シンボルマーク「ギョッとちゃん」▼

○問 平戸警察署警務課

(☎22-3110)

国民スポーツ大会出場を報告

☎ 生涯学習課スポーツ推進班 ☎22-9214



青の煌めきあおもり国スポ第80回国民スポーツ大会相撲競技へ出場する薄本翔平さん(北松農業高校3年)が9月3日に市長室を訪問。9月11～13日に開催の本大会で、長崎県チームは健闘しましたが決勝トーナメント1回戦で敗退。

ねんりんピック全国大会出場を報告

☎ 長寿介護課高齢者支援班 ☎22-9133



第23回長崎県ねんりんピックスports交流大会で優勝し、第38回全国健康福祉祭埼玉大会に出場する選手が市長室を訪れました。
【写真右から】岩田紀恵美さん(テニス)、谷本雅嗣さん(マラソン)、開靖友さん(サッカー)

想いをかたちに…
故人と語らい、自分を見つめ直す…
お墓は大切な家族の記念碑です。
墓石・記念碑・設計～施工
有限会社 松永石碑店
〒859-5704
長崎県平戸市生月町山田免2331
TEL 0950-53-2816

半個室の綺麗な広い空間でお待ちしております
BS11 LIFE IS… 最新鋭の装置
NATURAL TEETH 歯
長崎県平戸市生月町老部浦3-1
(生月JAガソリンスタンド近く)
TEL 0950-26-5555
完全予約制 生月 歯医者 検索

CAR SHOP
Tanaka Motors
田中モーターズ
新車・中古車販売
車検 点検 钣金 保険
田中モーターズ
〒859-5152 長崎県平戸市鏡川町1146-1 TEL 0950-22-2674

相続による名義変更はお済みですか?
登記費用のお見積もりは無料です。
まずはお気軽にお問い合わせください。
☎0950-26-0077
登記手続きならおまかせください! スタッフ一同お待ちしております!
松田信哉司法書士法人 平戸事務所
代表司法書士 松浦寛 (登録番号: 長崎445号)
平戸市築地町561-1 (平戸市役所から徒歩3分)

平戸市農業委員会から農地所有者の皆さんへ

大地のめぐみ

農 業 委 員 会 事 務 局
(農 業 振 興 課 内) ☎22-9172



ストップ!農地の違反転用

農地の転用とは、農地を宅地や駐車場、資材置き場、太陽光発電の設置など、耕作以外の目的で使用する事です。このような転用を行う際は、農業委員会の許可が必要です。許可を得ずに違反転用した場合、3年以下の懲役または300万円以下の罰金(法人の場合は1億円以下)を科せられることがあります。

また、農地のかさ上げや複数の農地をまとめるなど、農地の改良を行う場合も、農業委員会への届出が必要です。農地の転用や売買などをお考えの場合は、農業委員会へご相談ください。

農地の貸借は必ず農業委員会へご相談を

農地の貸借を行う場合、親戚や知人であっても口約束での貸借は「ヤミ小作」となり、契約の効力が発生しません。また、相続が発生した時などは、トラブルに発展するケースもありますので、農地の貸借を行う際は、必ず農業委員会へご相談ください。

また、令和7年4月からは、個人間の契約はできなくなり、農地中間管理機構(農地バンク)を通して利用権の設定を行うことが原則となりました。

公的機関が仲介することで、安心して長期間の貸借を行うことができ、貸借期間が終了すれば、農地は所有者に返還されます。なお、従来の農地法での貸借設定も可能です。



▲田平町荻田兔の水田

見やすい!分かりやすい!全国農業新聞!

全国農業新聞は、地域農業者の代表機関である農業委員会のネットワークが発行する農業総合専門紙です。

- 発行回数 月4回
- 申込先 ▶農業委員会事務局
▶地区農業委員
- 購読料 月額900円



農業者のための公的年金

農業者年金は、少子高齢化に強い積立方式・確定拠出型の年金制度です。経営者だけでなく夫婦や親子で揃って加入することを推奨します。

以下の要件を満たす人はどなたでも加入できます!

- 加入要件
 - ①年間60日以上農業に従事
 - ②国民年金第1号被保険者
 - ③20歳以上60歳未満の人

○農業者年金のポイント

- ▶農業者が広く加入できる終身年金(80歳前に亡くなった場合は一時金を遺族に支給)
- ▶保険料は家族の分も含め全額社会保険料控除の対象
- ▶月々の保険料は2万~6万7千円の範囲で自由に設定でき、いつでも見直し可能
- ▶保険料の支払いが困難な場合は途中脱退ができ、いつでも再加入可能
- ▶脱退一時金はなく、将来、年金として支給
- ▶認定農業者など一定の要件を満たす場合、月額最大1万円の保険料を補助

農業者年金についての詳細は、農業委員会まで、お気軽にご相談ください。



▲農業者年金の詳細はこちら

最低賃金改定

11月2日から長崎県の最低賃金が改定されます。農作業の受委託を行う場合は、時間当たり「1,087円」を下回らないようご注意ください。

お知らせ

輪ンダフルホリデー
@まつり2026

火力発電所を1日開放し、イベントを開催します。

○とき 11月15日(日)午前10時~午後3時

○ところ 電源開発(株)松浦火力発電所(松浦市)

○内容

- ▼発電所見学コーナー
- ▼パトカー・白バイの展示
- ▼制服着用体験
- ▼救助工作車の展示・防火着付体験
- ▼工作教室
- ▼ふわふわ遊具
- ▼緑日ゲームコーナー
- ▼石炭重量あてゲーム
- ▼ステージイベント
- ①仮面ライダーマインシヨール&握手会
- ②恐竜ウォーク
- ③松浦高校吹奏楽
- ④松浦太鼓の会
- ⑤平戸神楽

○料金 無料(一部有料)



詳細はこちら▼

○問 J-POWER
ー ションサービス(株)
(☎0956-72-1201)

障害者就業生活支援相談会

長崎県北地域障害者就業・生活支援センターの職員が相談に応じます。ぜひご利用ください。

○とき 11月16日(月)午後1時~午後3時

○ところ 未来創造館和室

○問 長崎県北地域障害者就業・生活支援センター
(☎0956-76-8225)

土地・家屋などの異動時の連絡

固定資産税は、1月1日時点の土地・家屋・償却資産の所有者に課税されます。土地の利用変更や家屋の新築・増築・改築・用途変更、取り壊しをした場合は

ご連絡ください。

○問 税務課固定資産税班
(☎22-9117)

12月1日は世界エイズデー

令和7年の新規HIV感染者・エイズ患者は全国で890人でした。新規HIV感染者は20~30歳代で多く、新規エイズ患者は30~50歳代に多い状況です。感染経路は、性的接触によるものが約8割を占めます。長崎県では、令和7年の新規HIV感染者・エイズ患者が6人報告されています。

県北保健所では、とく名・無料でHIV(エイズ)検査を実施しています。

○検査項目 HIV(エイズ) ※同時に梅毒、クラミジアも検査できます。



詳細はこちら▼

○問 長崎県県北保健所地域保健課
(☎57-3933)

技能フェス2026佐世保高技専in佐々

ものづくり体験をはじめ専門校生が製作した作品の展示や抽選会など、子どもから大人まで楽しめるイベントを開催します。

○とき 12月6日(日)午前10時~午後3時30分

詳しくは、佐世保高等技術専門校のホームページをご確認ください。



ホームページはこちら



Instagramはこちら

○問 佐世保高等技術専門校
(☎0956-62-4151)

公共職業訓練施設見学&訓練体験会

○とき 11月6日(金)・18日(水)・12月8日(火) 午後1時15分~午後4時40分

○内容

- ▼就職職種や資格などの説明
- ▼訓練風景の見学
- ▼職業訓練体験(2コースまで体験可能)
- 携行品 筆記用具・キヤップ(帽子)
- ※動きやすい服装・靴でご参加ください。

○申込方法 電話またはホームページの申し込みフォームからお申し込みください。

※施設見学は、開催日以外でも随時行いますので、お気軽にご相談ください。



詳細はこちら▼



○問 佐世保訓練センター(ポリテクセンター佐世保)
(☎0956-58-3118)



10/4 Hirado City Photo News 乳がんから女性を守るために



乳がんに対する知識を多くの人に伝えるために、「大切なあなたとあなたの家族を守りたい」をスローガンに活動するピンクリボンひらど・AI. AI. AIが設立20周年を迎え、平戸文化センターで設立20周年記念式典が開催されました。

式典では、風神社中の演舞やひまわりコーラスの合唱、九州大学大学院消化器・総合外科(第二外科)併任講師の久松雄一先生の乳がんに関する記念講演が行われ、自分や家族の健康と向き合う機会となりました。

10/1 Hirado City Photo News 消防力強化を目指して



平戸市消防署度島分遣所兼平戸地区第5分団消防格納庫詰所落成・開所式が行われ、約40人が参加しました。

この施設が完成したことで、度島地区にも消防職員が24時間体制で常時待機し、いつでも出動できるようになりました。

また、これまで島内の3カ所に分かれていた消防団格納庫を1つに集約し、消防士と消防団が一体となって活動することで、度島地区の消防力の強化を図ります。

9/20 Hirado City Photo News 平戸の秋に舞い踊る熱気



亀岡公園と平戸港交流広場を舞台に、「平戸南風夜風人まつり」が盛大に開催されました。

このイベントは、平戸市内の踊りチーム「風神社中」が中心となって開催しており、今年で21回目を迎えました。今回は全国各地から計24チームが出演し、熱い演舞を繰り広げました。

亀岡神社での前夜祭では5チームが、平戸港交流広場での本祭では、全24チームが華麗な踊りを披露しました。参加者全員で「田助ハイヤ節」の総踊りが披露され、大盛況のうちに幕を閉じました。

9/17 Hirado City Photo News おじゃまします。市長です。



松尾市長が皆さんの活動場所に向いて意見交換を行う「まちなかミーティング」が未来創造館で行われました。初めての開催となった今回のまちなかミーティングでは、平戸商工会議所女性会の皆さんと「平戸市の未来について～いま私たちができること～」をテーマに意見交換が行われました。

また、子育て支援について、10月8日に南部地区の子育て中の保護者の皆さんと、10月29日には平戸市保育会の教育・保育従事者の皆さんと意見交換を行いました。

10/18 Hirado City Photo News 笑顔広がる元気と健康の祭典



平戸文化センターで「平戸市福祉健康まつり」が開催され、ステージでは保育園児のアトラクションや、落語家であり理学療法士でもある日向亭葵さんの講演会などが行われました。会場内では、園児や福祉施設の作品展示、介護ロボット体験、健康相談コーナー、餅つき、呈茶なども実施されました。

松下笑一さんの楽しいバルーンショーには多くの子どもたちが参加して大いに盛り上がり、来場者全員にバルーンが配られると、みんなとてもうれしそうな表情を見せていました。

10/17~18 Hirado City Photo News 平戸の旬の味覚を味わう



平戸瀬戸市場で「新あご・新米祭り」が開催され、多くの家族連れが訪れて平戸の旬の味覚を満喫しました。このイベントは新あごと新米の収穫期に毎年開かれるもので、会場では香ばしい塩あごと、ふっくら炊き立ての新米おにぎりが振る舞われたほか、あごピザやあご出汁唐揚げ、あご焼き小籠包などが販売されました。

また、新鮮なあごの詰め放題コーナーには多くの人が参加し、ビニール袋に工夫を凝らしながらたくさんのおごを詰め込んでいました。

10/1 Hirado City Photo News 平田県知事が平戸市内を視察



平田研長崎県知事が、地域の現状や取り組みを視察するため平戸市内を訪れました。

今回の視察では、志々伎山野子トンネルや酒蔵、国道383号線を現地視察したほか、関係団体の皆さんと意見交換を行いました。

また、今年度新たにオープンしたアルベルゴ・ディフーズタウンの「陣屋碧(じんやあお)」や、平戸城の城泊施設である懐柔櫓などを視察し、松尾市長が観光施策やこれからのまちづくりの取り組みについて知事に説明を行いました。

9/25 Hirado City Photo News 安心安全な交通環境を目指して



「誰もが安心して利用できる歩行空間づくり」をテーマに、交通安全総点検が実施されました。

今回の総点検は、平戸警察署、長崎県、学校、地元の皆さんなど52人が参加し、平戸小学校の通学路を中心に2班に分かれて、歩きながら点検を行いました。

松尾市長は、「行政では気づかないような所も、皆さんと一緒に点検することができました。総点検を通じて、交通事故のない安心安全な交通環境を作りたい」と話しました。

Happy Birthday

vol.173
11月生まれの皆さん



高田 朝輝くん
R4.11.29 4歳(岩の上町)



丸屋 叶碧くん
R4.11.3 4歳(岩の上町)



畑原 玲希くん
R6.11.14 2歳(大久保町)



川本 鳳翔くん
R4.11.15 4歳(大島村)



北川 颯音くん
R5.11.27 3歳(岩の上町)



塚本 愛蓮くん
R4.11.14 4歳(田平町)



古川 聖那くん
R6.11.21 2歳(岩の上町)



山口 結菜ちゃん
R3.11.19 5歳(田平町)



前田 柚葉ちゃん
R6.11.22 2歳(岩の上町)



前田 松碧くん(左)

前田 紬乃ちゃん(右)
R2.11.18 6歳(田平町)



中村 心春ちゃん
R6.11.10 2歳(岩の上町)



立石 萌華ちゃん
R5.11.1 3歳(大島村)



柴山 颯心くん
R2.11.26 6歳(大島村)



北川 美笑ちゃん
R5.11.21 3歳(職人町)



米倉 暖笑ちゃん
R3.11.21 5歳(田平町)



金丸 愛ちゃん
R4.11.7 4歳(田平町)



門田 礼禪くん
R5.11.8 3歳(田平町)

12月生まれ募集中

12月に誕生日を迎えるわが子の笑顔を、皆さんに届けませんか？このコーナーでは、小学校入学前の子どもの写真を募集しています。(市内在住者に限ります)

- 投稿方法 ①事前に右下の二次元コードから「平戸市公式LINE」を友だち追加してください。
- ②友だち追加後、再度、右下の二次元コードを読み込み「アンケートに回答する」から、質問事項に回答してください。

●申込期間 **11月1日(日)～11月10日(火)**まで ●募集人数 **18人**(先着順)

※応募者多数の場合、**令和7年12月号**に掲載されていない人を優先します。

※ズームしすぎた写真は、枠に入らないためご注意ください。

※LINE設定から「送信する写真の画質」を「高画質」に変更し、送信してください。

※被写体の承諾については、投稿者の責任となります。



問 市民課戸籍住民班
☎22-9123

【平戸地区】
北川 学
75歳
9/15
赤松

【田平地区】
男澤 燈毬
竹岡 悠真
横山 天
【生月地区】
内山 茉優
大輔
山田

【平戸地区】
鷺淵 和
岡部 衣千花
谷口 一翔
【田平地区】
久範
祐司
大久保
【生月地区】
真
上垣
古江
大久保

【平戸地区】
久範
祐司
大久保
【生月地区】
真
上垣
古江
大久保

【平戸地区】
久範
祐司
大久保
【生月地区】
真
上垣
古江
大久保

【平戸地区】
久範
祐司
大久保
【生月地区】
真
上垣
古江
大久保

【生月地区】
永田 貞俊
87歳
9/26
山田

北川 真一
69歳
10/15
赤松

坂口屋 文七
89歳
10/13
紐差第4

澤井 静子
98歳
10/12
野子

山添 晃
71歳
10/11
度島浦

土肥 幸作
95歳
10/9
潮の浦

中村 正樹
68歳
10/8
度島中部

萩田 光子
72歳
10/5
敷佐

【田平地区】
山口 洋史
67歳
9/16
平戸口

多々良 千榮子
79歳
9/18
永田

市瀬 紀代子
85歳
9/20
小崎

尾下 恵美子
87歳
9/20
下寺

立石 ケサヨ
76歳
9/28
福崎

百村 清谷
76歳
9/28
福崎

中尾 節子
83歳
10/8
館浦屋敷

鴨川 敏之
92歳
10/5
館浦屋敷

Town Topic

万一の災害に備えて



10月3日、佐賀県玄海町を震源とする地震の発生を想定した原子力防災訓練が実施されました。

訓練では、関係機関などと連携し、陸路や海路での避難誘導、放射性物質のスクリーニングや除染といった訓練に、約250人が参加しました。

介護を担う人材を応援



9月25日に平戸市役所で平戸市介護職人材確保支援事業賞賜金交付式が行われました。

交付式では、ミャンマー出身の双子の姉妹で、グループホームじゃんがらに勤務しているケイティ・ソーさん(左)とケイティ・モーさん(中)に賞賜金を手渡しました。